

事務連絡
令和7年12月5日

国立大学法人 筑波大学 御中

公益財団法人 原子力安全研究協会

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。

事業名	原子力緊急時の環境影響評価と廃棄物処理・処分を支える人材育成
実施機関	筑波大学
実施期間	令和4年度～令和6年度

【評価結果】

S	極めて優れた成果があげられた
---	----------------

※) S : 極めて優れた成果があげられた
A : 計画以上の優れた成果があげられた
B : ほぼ計画通りの成果があげられた
C : 計画通りの成果があげられなかった

【評価委員会所見】

＜推奨意見、評価理由＞

- 環境科学・地球科学分野の学生が原子力に興味を持つきっかけを提供しており、すそ野拡大への寄与を高く評価する。
- 本事業にて作成をした動画や教材のオープン教材化、段階を経たコース設定、海外実習の充実、マネジメント体制の確立等の取り組みは評価ができる。

＜今後への参考意見＞

- 本年度は独自予算での実施となるため、経費が高額となる海外での実習は断念となったが、可能な範囲で事業を継続していることは評価ができる。
- 動画を YouTube にて公開をしているため、アクセス分析等により、効果的な更新等を行うことに期待したい。
- 環境科学・地球科学分野の学生は、筑波大学が主となっているため、他機関への積極的な事業展開など、本分野と原子力分野をつなぐ中心的な機関として事業に取り組まれることを期待したい。

以上